

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091800066		
法人名	社会福祉法人大志会		
事業所名	認知症高齢者グループホーム森の里		
所在地	長野県千曲市大字森3109		
自己評価作成日	令和元年 11月 25日	評価結果市町村受理日	令和 2年 2月 7日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

自然豊かな環境の下、散歩をして四季折々の植物を愛でたり、花を摘んで飾ったりと毎日の生活に潤いがうまれて、楽しんでいただいています。また広いフロアでそれぞれの方が思い思いの場所でくつろいで、会話をしたりと穏やかな落ち着いた雰囲気です。地域の行事、定期的に訪問していただくボランティアさんとの交流などが積極的に行われるよう職員もお手伝いさせていただきます。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2091800066-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年 12月 18日		

日本一の杏の里として親しまれている千曲市森地区で「森温泉」として長年愛された建物を同じ運営法人が引継ぎ改装し、ほぼ隣には以前から法人の特別養護老人ホームがあり、平成28年4月にその特別養護老人ホームのバックアップを受け当ホームが開設された。ホームでの看取りは今のところ行われておらず、隣接の特養に移られた利用者もいる。法人の理念を基本とし、毎年、年度末に一年の目標を振り返りながら次年度の目標を掲げ職員一丸となり取り組んでいる。小高い場所でもあり地域の温泉施設の建物の再利用で玄関ロビーは大変広く陽当たりもよく、利用者がゆっくり過ごせるようソファも追加された。各ユニットのリビングも広く、他にもソファや本、テレビなどが設置され自由に過ごせるスペースもある。10月の台風19号では同じ千曲市のグループホームが水害に見舞われたため、市からの依頼で10月16日から11月20日まで利用者と職員全員を受け入れ1ヶ月強生活を共にした。法人のボランティア委員会には様々なボランティアが登録されホームへの来訪も多い。また、小学校の運動会への招待、2ヶ所の保育園児との交流もあり利用者は楽しみにしており、地区役員からのお誘いで地区の敬老会やどんど焼き等にも参加し、地域の方との交流も行われ生き生きと過ごしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○		